



株式会社アデランスは、2018年をもって50周年を迎えました。「世界のブランド アデランス」を目指し、毛髪・美容・健康のウェルネス産業を通じて夢と感動を提供して参ります。

平成30年11月1日

< 報道関係各位 >

株式会社 **アデランス**

**歴史的快挙！「黄金の書」に外国人として初めてサインを記す
タンゴ界で足跡を残し続ける
タンゴ歌手・冴木杏奈さんが 2019 年カレンダーを発売
～フォンテーヌウィッグを通じて、ヘアメイクの素晴らしさを表現～**

毛髪・美容・健康のウェルネス産業の株式会社アデランス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 津村 佳宏）は、ウィッグを通じて活動をサポートしているタンゴ歌手・女優の冴木杏奈さんの「冴木杏奈カレンダー2019」が2018年11月1日（木）より発売され、カレンダー内では、当社のレディメイド・ウィッグ「フォンテーヌ」を使用いただきました。

冴木杏奈さんにウィッグを提供

「輝く女性を応援」する一環として、タンゴ歌手で女優の冴木杏奈さんに2010年よりウィッグを通じて活動のサポートをしています。コンサートはもとより、舞台、ドラマ、公開ラジオ等、様々な場面でフォンテーヌウィッグをご愛用いただいています。2017年4月には冴木さんと吟味を重ねたコラボレーションウィッグを発売しました。当社のウィッグを数多くご使用いただいている冴木さんならではの貴重な意見を元に商品を完成させました。今回発売する2019年のカレンダー全てでウィッグをご使用いただいています。（※全てフォンテーヌオリジナルウィッグを着用）



外国人として初めて「黄金の書」にサイン

ブエノスアイレスにあるタンゴの殿堂「アルゼンチン国立タンゴアカデミー」で、タンゴの著名な芸術家たちがサインを記す「黄金の書」にメッセージとサインをするという榮譽を得た冴木杏奈さん。日本人としてはもちろん、外国人として初めての快挙を達成されました。世界を魅了し続ける冴木杏奈さんを、当社は今後もウィッグでヘアスタイルをサポートして参ります。



「アルゼンチン国立タンゴアカデミー」を訪れる冴木杏奈さん

■カレンダー概要

品名 : 冨木杏奈カレンダー2019
発行元 : 株式会社ムーンミュージック
発売日 : 2018年11月1日(木)
販路 : ムーンミュージックからウェブ販売及び公演ロビーでの物販
内容 :

<壁掛けカレンダー>

- ・¥2,000(税込)
- ・表紙と2か月ごと1枚の計7枚
- ・約42cm×60cmのポスター仕様(全面画像印刷)

<卓上カレンダー>

- ・¥1,000(税込)
- ・表紙と1か月ごとの計13枚
- ・約18cm×10cm



「黄金の書」を手にする冨木さん(左)

■冨木杏奈さんのコメント

国立タンゴアカデミーにお招きいただき、サインをさせて頂いたことは、とても光栄であり栄誉であります。

タンゴが生まれた本場であるブエノスアイレスのタンゴの歴史の中に一人の人間として名前が刻まれた事に感謝と感動が湧きました。

「ここに刻まれたことで、タンゴアカデミーはアンナの家のような場所となりました。いつでも帰ってきて下さい。」とおっしゃっていただき目頭が熱くなりました。

30年歌手として歩んできた中、14ヶ国という国々で日本人としてタンゴを歌う歌手として受け入れられ、ありがたいことに沢山の暖かい賛辞をいただくたびに、国や言葉は違っても想いは伝わるということを教えて頂いた長い年月があります。

お客様に活かされ、タンゴに活かされてきた今があると思っております。

今年、日本アルゼンチン外交関係樹立120周年という記念の年にブエノスアイレスで毎年行われているタンゴフェスティバルにお招きいただき、最終日のメインステージでコンサートをさせて頂きました。

そのこと自体もとても名誉な事でしたが、最後に国立タンゴアカデミーの会長であり、タンゴフェスティバルの主催者でもあるソリア氏より、「アンナは素晴らしい日本のタンゴ歌手であり、ポルテーニャ(生粋のブエノスアイレスっ子という意味)です。様々な国でタンゴを広めてくれているタンゴの親善大使のような方でもあります」と、、、感動でいつしか涙が流れていました。満員のお客様とスタンディングオベーション、今でも拍手と歓声の暖かさを昨日のここのように思い出します。

コンサート後には、「ブエノスアイレスの人たちが感動して涙を流すということはあまりないのですが、アンナのコンサートでは沢山の人がハンカチを手にし、涙を流されている姿を見て、さらに感動しました」とお言葉も頂きました。

なんとありがたい嬉しい出来事であり、黄金の書にサインをさせて頂いたことは更なる感謝と感涙の出来事でした。

地道に歌い続けて来た事へのご褒美のような奇跡の出来事が沢山あったこの度のアルゼンチン滞在でもありました。

私にとっては永遠の思い出が、日本から一番遠く離れたアルゼンチンのブエノスアイレスにできました。

■冴木杏奈（さえき あんな）さんプロフィール

北海道旭川出身。旭川市観光大使。1987年「ミスさっぽろ」をきっかけにタンゴ歌手としてデビュー。ニューヨーク・カーネギーホール、パリ・シャンゼリゼ劇場など世界14カ国で公演。「世界が尊敬する日本人100人（ニューズウィーク日本版）や、「タンゴに貢献した20人(アルゼンチン)」に選ばれる。アルゼンチン建国200周年では、ブエノスアイレス「黄金の間」で日本人初の公演を開催した。2018年、日本アルゼンチン外交樹立120周年記念の年、タンゴの殿堂、アルゼンチン国立タンゴアカデミーにて、著名なタンゴの芸術家たちがサインを残す「黄金の書」に、日本人としてはもちろん、外国人として初めて、メッセージとサインを記す歴史的快挙を成し遂げる。“タンゴ界最高峰の詩人”オラシオ・フェレル氏から「香水のような歌声」「グラン・アルティスタ(偉大なるアーティスト)」「私の詩がアンナの唇の上で幸せを感じている」と称賛を受け、“フォルクローレの母”メルセデス・ソーサ氏、“アルゼンチンの国民的スーパースター”レオン・ヒエコ氏とも親交深く、ジャンルを超えて、アルバム制作を共に行う。さらに、アカデミー賞受賞アン・リー監督からオファを受け、映画「ラストコーション」の劇中歌を歌うなど、その人間性と芸術性の高さは、多くの人々を魅了し、日本のみならず世界各国で高い評価を得ている。近年、和田秀樹監督の映画「『わたし』の人生（みち）～わが命のタンゴ～」に出演。冴木杏奈企画・主演のオリジナルファンタジー音楽劇「インナー ワールド エボリューション 内世界の進化」シリーズを上演する一方で、倉科遼氏原作のお芝居「早春のニューヨーク～あなたを忘れない～」 「希望の色」 「南十字星へのプレリュード」に主演するなど、女優としても多方面で活躍し、喝采を受け、真のエンターティナーとして進化を続けている。

冴木杏奈さんのオフィシャルサイト <http://annasaeki.com/tellyou/>